

旬な現場

～若手技術者の紹介～

平成29年度 153号新郡界橋下部工事

「新しい橋の橋脚を作っています」

発注者：名古屋国道事務所

受注者：徳倉建設株式会社

～工事概要～

工事場所：愛知県豊田市連谷町～豊田市小田木町
れんだに おたぎ

工期：平成30年1月10日～平成31年3月28日

工事目的：国道153号伊勢神改良事業に伴う、新しい橋の橋脚を作る工事です。



ドローンによる現場上空写真



～建設業に入職したきっかけ～

土木工事のスケールの大きさ、モノづくりの樂しみに魅力を感じ、土木構造物の建設を通して、より暮らしやすい生活環境づくり、豊かな社会づくりを手掛けることで、社会に貢献したいと思い建設業を選択しました。

～仕事のやりがい～

入社してから、共同溝、橋脚、砂防ダム、トンネル等様々な工事に従事してきました。

最近では、橋梁の補修・補強工事に従事し、橋梁の長寿命化の重要性・必要性を実感させられました。

今回、久しぶりに新しくモノを作る工事に携わることができ、土木工事の醍醐味であるスケールの大きさを体感し、ゼロからモノを作り出す樂しみを実感しています。

工事では、多くの方の協力が必要であり、力を合わせてモノを作り上げた時の達成感は格別なものがあります。

～建設業の将来を担う入職希望者の方へ～

建設業を取り巻く環境は、建設現場の環境改善や、週休2日制の導入等様々な取り組みを行い、働きやすい産業へ変化しています。

自然災害の多いこの国で、自然災害に強く自然環境に優しい、安全で快適に生活できる社会の実現を目指し今後の建設業の将来と一緒に担っていきましょう。



～プロフィール～

2001年入社 富安 広一（39歳）

入社以来、共同溝、橋脚、トンネル、砂防ダムの新設工事や橋梁の維持修繕工事等様々な工事に従事してきました。

この工事では、事故の無いよう安全で働きやすい環境づくりを心掛け、よいモノをみんなで作り上げたいと思います。